

# 平成26年度予算の内容

## ①【ビルド編】

平成26年度予算が3月議会で可決されたよ。予算の中にはさまざまなビルド&スクラップが盛り込まれているんだ！！



どんな内容があるのかな？



まずはビルドをいくつか紹介！！  
「今」必要なサービスの充実と、  
「将来」の活力あるまちの推進のため、  
様々な事業が盛り込まれているんだ。



「今」



福祉の充実



教育の振興

などなど・・・

「将来」



道路、駅前広  
場等の整備

待機児童の解消には、26年度も力を入れている。

25年度に整備した待機児童保育室  
『あゆみ』と『のぞみ』がいよいよオープン！  
(運営経費1.2億円/年 定員:あゆみ90人 のぞみ20人)



それと、私立保育園を新しく建てるのに  
補助金を出すんだ。(1.5億円 定員90人 H27.4オープン予定)

子育て世代の働きやすい環境  
づくりが進んでいくね。



「今」必要なサービスの充実

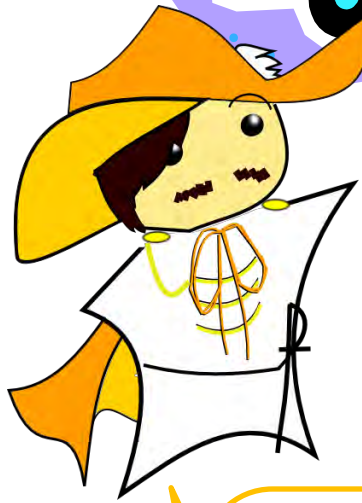


救急医療体制も充実させる。


茨木市って、  
市内病院への搬送率が  
高くないのよね・・・

そう、だから、受け入れ件数に応じて  
補助金を病院に支払うことで、  
市内搬送率の向上が図られるんだ。

(1.9億円) (市内搬送率39.5%→50%)




「今」必要なサービスの充実




「いきいき交流広場」モデル事業  
を実施する。(855万円)

老人クラブや地区福祉委員会など



地域の団体が運営して、  
高齢者が集える場所を  
作るんだってね。



そう、高齢者が気軽に集まって、  
交流・教養・娯楽などを楽しめる場ができるし...  
あと、家にこもりがちなのひとり暮らしの高齢者の積  
極的な受け入れも支援するんだ。

「今」必要なサービスの充実

防災体制も強化する。(5.7億円)

例えば、屋外拡声器付きの防災無線が指定避難所や山地部の39ヶ所に設置(1.4億円)されるんだ。



避難勧告なんかを伝えるスピーカーね！

迅速な情報伝達が、みんなの安全確保につながるんだ。





「今」必要なサービスの充実

保幼小中の連携により  
さらなる学力向上等の  
推進をめざす。(3千万円)

保育所  
幼稚園



小学校



中学校



例えば、小学校や中学校の授業内容を連携して、ギャップがなくなるよう取り組むんだ。

いいなあ、私、  
小学校から中学校に上がった時  
授業内容が大きく変わって  
ついていくのが大変だった...

こどもたちの学習しやすい環境づくりを進めるんだ！

「将来」の活力あるまちの推進

平成27年4月に立命館大学がJR茨木駅の近くにやってくるんだよね！



たくさんの学生さんがまちに集うから、駅前広場をきれいに整備したり、道路の幅を広げたりする。(21.5億円)



大学の近くには市民も利用できる図書館やホールもある施設ができるんだ。  
(市負担額: 30億円<H26は12億円を支出>)



駅前広場完成イメージ

どんな感じになるんだろう。わくわくするね！

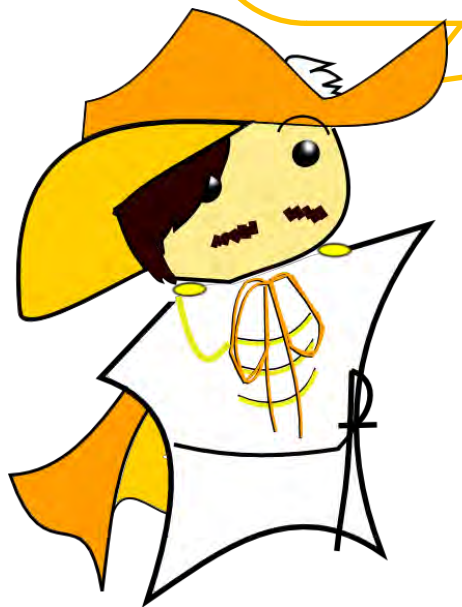




平成30年の春に、  
庄一丁目にJRの新しい駅ができる。

駅舎の建設にあわせて周辺の道路の幅も  
広げ、利便と安全を確保する。

(H26市の負担額 駅舎2.3億円＋周辺1.5億円)



新しい駅ができたら、  
とても便利になるね！



他にも、たくさんのビルドがある！

『当初予算の主な内容』(資料<※>の8頁目～)

をぜひ見てほしい！！

<※>平成26年度当初予算の概要



次回は26年度予算の中でどんなスクラップがされたのかを見てみよう！

